

新歓について

【ご質問】（投稿日：2018年3月10日）

毎年四月のはじめに行われる新入生の健康診断ですが、そこでは毎年俗に「ビラロード」と呼ばれるものがあったり、体育会系の新歓テントが設置されていて、そこを通らないと健康診断を受けられない、ないし外に出られない、といった事態となっております。

特に後者の体育会系の新歓テントに関しましては、私が一年前に反対側の道から出ようとしたところをある上回の学生に制止され、「ここを通ってはいけない決まりになっている」という旨を通告されました。

私個人としては、ビラロードや体育会系の新歓テントの存在自体を否定するつもりはありませんが、それらを通ることを強要することには大いに疑問を感じております。ビラロードやテントを通るのが苦痛だった、と言う本学生は私の周りだけでも何人も存在しますし、中にはそのせいで体調を悪くした、という人もいます。

そこで今回の質問として、

- ・新入生に対し、ビラロードや体育会系の新歓テントを通ることを実質的に強要している事態を、大学当局は認めているのか。

- ・新入生に対し、希望する学生にはそういった過剰な勧誘を回避して、穏便に健康診断を受けることのできる環境、方法を提供するべきではないのか。また、そのことを新入生に対し積極的に情報発信するべきではないのか。

という2点を提示します。ご回答をお願いします。

【回答】（回答日：2018年3月19日）

（教育推進・学生支援部厚生課課外活動掛）

毎年新入生の健康診断に併せて時計台記念館周辺で行われる新歓行事は、全学公認団体が主催する「紅蔀祭」という行事で、開催にかかる土地使用や自動車の交通規制等については、大学が許可しております。

いただいたご意見にあります「健康診断の妨げにならないこと」、「新入生に無理強いしないこと」は、主催団体の運営ルールに明記されておりますので、改めて主催団体へルールの徹底を指導いたします。